

平成30年度 第1回 私立大学研究ブランディング事業実施委員会

日時：平成30年5月10日（木）13：20～14：00

場所：岐阜女子大学本館中会議室

議題：

1. 平成29年度 私立大学研究ブランディング事業の進捗状況について

<http://digitalarchiveproject.jp/>

2. 平成30年度 私立大学研究ブランディング事業の概要について

3. 平成30年度 私立大学研究ブランディング事業事業実施委員会について

4. 平成30年度 私立大学研究ブランディング事業予算について

5. 私立大学研究ブランディング事業アンケートについて

目標達成度（平成29年度）

④本学のブランドの浸透度（在校生アンケート調査）（現在1.8%
→ 15%）

6. その他

平成 30 年度 私立大学研究ブランディング事業事業の概要

目 標

- 本年度は継続して飛騨高山匠の技デジタルアーカイブに加えて新たに郡上白山文化遺産のデジタルアーカイブを開発するために、伝統的な生活・文化の資料を広く収集し、デジタルアーカイブ化を進め、「知の増殖型サイクル」を構成し、地域資源デジタルアーカイブに必要な情報の推進を図る。
- 本年度は、主に大学デジタルアーカイブの機能として、本学の教育資料等の有機的な総合保管関連システムの開発研究を行い、これらを支える専門職のための人材養成のためのカリキュラム並びにテキストの開発を行う。

実施計画

- ①平成 29 年度からのこの地域資源デジタルアーカイブ(飛騨高山匠の技・郡上白山文化遺産)の開発, 課題解決力の向上, アクティブラーニングによる社会人を対象にした講習の構成, 社会へ適応力の向上, 「知の増殖型サイクル」を確かな教育の方法, 資料を明らかにする研究を推進する。この成果をインターネット, 講習会等で広く提供・公開する。
- ②地域からの委託研究の成果や本学の研究資料等のデジタルアーカイブ化を進め, 「知の増殖型サイクル」を構成し, 地域の活性化を図る。

目標達成度

- ①飛騨高山匠の技デジタルアーカイブの開発 (コンテンツ数 40,000 件以上目標)
- ②郡上白山文化遺産デジタルアーカイブの開発 (コンテンツ数 20,000 件以上目標)
- ③地域資源のデータベースによる「知の増殖型サイクル」の実証事例の調査 (全国 10 か所の調査)
- ④本学の大学デジタルアーカイブの活用度 (Web ページの閲覧数 30,000 件/年以上)
- ⑤本学のブランドの浸透度 (在校生アンケート調査) (現在 1.8% → 30%)
- ⑥テキストの開発率 20%